

3.11 無電圧接点を使う

本製品には無電圧1c接点が搭載されています。この機能を用いると警報と連動させて回転灯や換気扇、電磁弁などの操作を行うことができます。

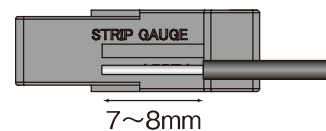
※ノイズ環境で使用する場合は、信号用電線にフェライトコアを付けて下さい。

1 警報接点出力用コネクタに、信号用電線を接続する。

●電線の準備

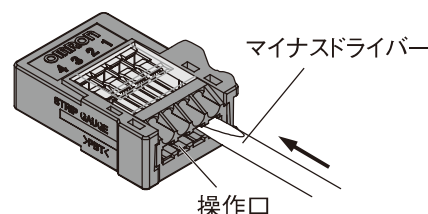
本体側面に表示されている「STRIP GAUGE」に合わせ、電線の被覆を7～8mm剥き、撚り線は数回撚ってください。

適用電線：AWG28(0.08mm²)～AWG20(0.5mm²)

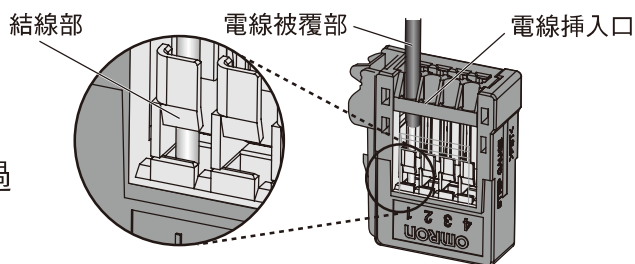


●接続手順

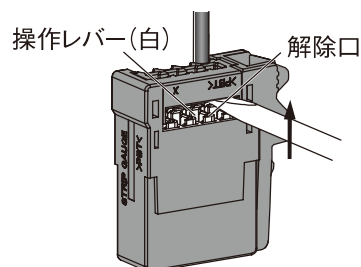
① マイナスドライバーを使って、操作口内にある操作レバーをロックするまで押し込みます。



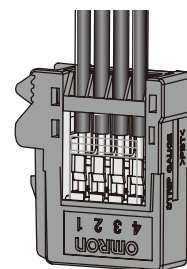
② 電線挿入口に電線を奥まで挿入します。電線の被覆部が電線挿入口に入っていること、また導線部先端が結線部を通過していることを確認してください。



③ 解除口にマイナスドライバーを入れ、レバーを軽く引き戻します。「パチッ」という音がして操作レバーが復帰します。



④ 最後に以下のことについて確認してください。
・操作レバーが復帰していること
・再度②項を確認してください。
(電線を軽く引っ張り、抵抗があれば結線されています。)

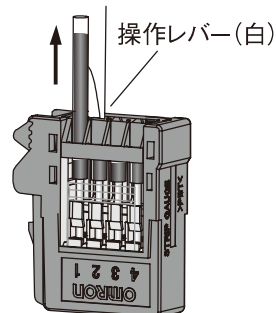


●接続解除手順

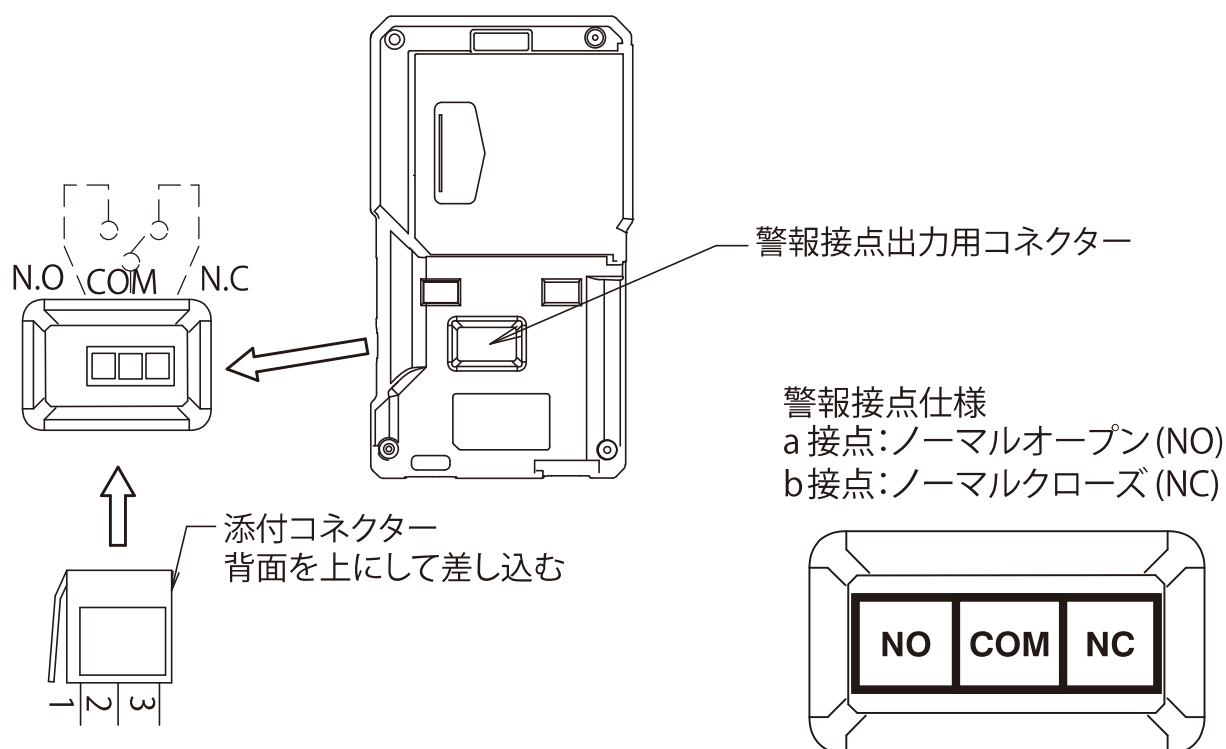
① 操作レバーを押し込み、操作レバーがロックされていることを確認してから電線を引き抜いてください。

② 接続解除完了後は、かならず操作レバーを復帰させてください。

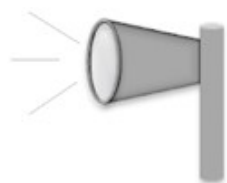
ただし、引き続き結線作業を行う際には操作レバーを復帰させずそのまま、結線作業を行ってください。



2 警報接点出力用コネクタを本体に差し込む。



3 警報を鳴らして外部機器の動作を確認する。



無電圧接点と受け機器の接続が終わりましたら必ず動作確認をしてください。
警報チェックガス (別売、型式:CG-OXN) を用いて警報確認を行うことをおすすめします。
確認用ガスがない場合はビニール袋等に呼気を入れてセンサー部を覆うと、指示値が低下し警報確認をすることができます。

※警報接点出力コネクタ型式:オムロン製 XN2A-1370